

報告第7号

株式会社パブリックサービスの経営状況の報告について

株式会社パブリックサービスの経営状況は、別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により報告する。

平成27年9月7日提出

逗子市長 平井 竜一

# 経 営 状 況

第24期事業年度 事業報告  
自 平成26年4月 1日  
至 平成27年3月31日

第25期事業年度 事業計画  
自 平成27年4月 1日  
至 平成28年3月31日

株式会社 パブリックサービス  
PUBLIC SERVICE CORPORATION

## 目 次

	ページ
1. 第24期事業報告 .....	1
I. 事業の概況 .....	1
1. 事業の経過および成果	
(1) 事業全般について	
(2) サービス品質向上と安全衛生強化について	
(3) 高齢者雇用について	
(4) シルバーサービス事業について	
(5) 損益の状況	
(6) 新事業開発の現況	
(7) 実施事業の利用者等の実績	
2. 業務運営事項	
3. 会社が対処すべき課題	
II. 会社の概況 .....	5
1. 会社概要	
2. 株式の状況	
3. 取締役および監査役	
III. 決算期後に生じた会社の状況に関する重要な事実 .....	6
添付書類：① 第24期計画・実績比較損益計算書 .....	7
② 事業実績に関する事項 .....	8
2. 第24期貸借対照表 .....	9
3. 第24期損益計算書 .....	10
4. 第24期株主資本等変動計算書 .....	11
5. 附属明細書：財産目録 .....	13
6. 監査報告書 .....	14
7. 第25期事業計画 .....	15
添付書類：第25期見積損益計算書 .....	18

# 第24期事業報告

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

株式会社パブリックサービス  
代表取締役 横山 禎夫

## I. 事業の概況

### 1. 事業の経過および成果

#### (1) 事業全般について

当期につき特筆すべき事項は、逗子文化プラザ市民交流センターの指定管理者業務の受注が決定したことであります(契約は平成27年4月1日づけ)。

これにより、当社の経営方針の一つである『事業分野の拡大』に向け、第一歩を踏み出すことができました。

その他の従来からのビジネスは順調に推移いたしました。

#### (2) サービス品質向上と安全衛生強化について

当期は、サービスの向上に加え、安全衛生の強化に努めました。

具体的には、「うっかりミス」を撲滅する目的で『指さし呼称運動』を導入いたしました。指さし呼称は旧国鉄がはじめた安全強化手法の一つですが、その後全産業に普及したものです。当社では自動車用エレベーターの操作をおこなう清水橋南駐輪駐車場勤務の全社員を対象として、外部コンサルタントによる実地研修を行いました。

また、この『指さし呼称運動』は、安全効果のほか業務の正確度の向上にも効果がありますので、会社をあげて全社員を対象として展開しております。

衛生面では、産業医のアドバイスを得て、健康診断のフォローアップ促進を実施しました。

公園管理とガーデンケア・サービスの品質向上を目的とする剪定技術の実地研修は、前期同様に専門家を招いて実施いたしました。

#### (3) 高齢者雇用について

当期末現在の雇用者数は、111名(うち女性11名)となっております。このうち109名(うち女性9名)が60歳以上の高齢者であります。

注) 上記の数には、4月1日づけで採用した市民交流センターと郷土資料館の要員数は含まれておりません。

### 高齢者雇用の実績

第20期(平成22年度)末現在の人数	94名(うち女性5名)
第21期(平成23年度)末現在の人数	97名(うち女性5名)
第22期(平成24年度)末現在の人数	105名(うち女性7名)
第23期(平成25年度)末現在の人数	97名(うち女性5名)
第24期(平成26年度)末現在の人数	109名(うち女性9名)

注)上記は役員を除く数です。

### (4)シルバーサービス事業について

平成18年12月から営業を開始した「シルバーサービス事業」は、当期末現在の登録会員数は48名(うち女性20名)で、前期末よりも1名増加しました(男性1名増加)。

当期の売上げは36件(前期:38件)で、その金額は55万円(前期:54万円)でした。

### (5)損益の状況

当期から新しく受注した児童登下校時交通整理業務を含め売上高の77.3パーセントを占める逗子市からの受託事業、同じく売上高の22.7パーセントを占める民間のお客様からの自主事業、ともに当期は順調に推移し、所期の売上総利益(粗利益)をあげることができました。

一方、市民交流センターの指定管理者業務を受注するために、当期中に約300万円の費用を使用いたしました。

また、業容の拡大に対応するため本社部門を1名増強した結果(社長を含め4名を5名に)、販売費及び一般管理費(販管費)が248万円増加しました。

以上の結果、当期は税引き後当期純利益が辛うじて黒字という厳しいものとなりましたが、当社の中期的な展望のもとに行なわれた決算であります。ご了解を賜りたく存じます。

なお、新事業開発準備金には手をつけず、そのまま次期へ繰り越すことができました。

それでは、当期の損益について、昨年度の第23期経営状況で報告した計画値と比較しながらご報告申し上げます。

注)第24期事業報告、第24期計算書類(貸借対照表、損益計算書および株主資本等変動計算書)、第25期事業計画および第25期見積損益計算書はすべて消費税額抜きで表示してあります。なお、金額は表示単位未満の端数を切り捨てて、また、パーセンテージは表示単位未満の数字を四捨五入して、表示してあります。

7ページ記載の『第24期計画・実績比較損益計算書(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)』をご参照ください。

当期の総売上高実績は1億3,973万円で、計画の1億3,620万円に対し353万円多く、102.6パーセントの達成率となりました。

総売上高のうち、逗子市からの受託事業分は1億799万円で、計画の1億820万円に対し20万円少ない99.8パーセント、自主事業分は3,174万円で、計画の2,800万円に対し374万円多い113.4パーセントの達成率でした。受託事業と自主事業の売上高比率は77.3対22.7で、自主事業分が前期よりも1.2ポイント多くなりました。

売上原価は実績1億1,967万円で、計画の1億1,660万円に対し307万円多い102.6パーセントでした。

以上の結果、売上総利益(いわゆる粗利益)は2,006万円となり、これから販売費及び一般管理費(いわゆる販管費)2,048万円を差し引いた**営業収支はマイナス41万円**で、計画の160万円より201万円低くなりました。

注)「**受託事業**」とは、逗子市から委託されて行なっている、駐輪場および駐車場(清水橋南駐輪場、同北駐輪場、JR逗子駅西駐輪場、同東駐輪場の4ヶ所)の管理、市内街区公園(74ヶ所)およびハイキングコース(二子山自然遊歩道、神武寺鷹取山、ふれあいロード、披露山浪子不動の4ルート)の維持管理、福祉バスの運行、環境クリーンセンターでのびん缶選別業務、放課後、土曜日などの学校施設開放管理業務(沼間小、池子小、逗子小、久木小、小坪小)、小学校児童登下校時交通整理業務、高齢者センター・グリーンメンテナンス、および広報板掲出等業務です。

「**自主事業**」とは、民間のお客様から受注して行なっている、ガーデンケア(市民のご家庭やマンションのお庭の手入れ)、市役所地下駐車場を土・日・祝日と年末年始のみお借りして営業する駐車場経営、逗葉地域医療センター様の施設管理業務、逗子桜山クリニック様の当直業務、逗子清寿苑様の庭園管理などの事業です。

営業外収益は、計画の75万円に対し、実績は72万円でした。

営業外費用は、計画の2万円に対し、1万円でした。

営業利益に営業外損益を加えた**経常利益は29万円**で、計画の233万円に対し203万円の減となりました。

したがって、**税引前当期純利益は29万円**となり、法人税等19万円を差し引いた**当期純利益は10万円**と、計画の213万円を203万円下回りました。

## 事業損益の推移

(単位:千円)

	売上高(うち逗子市分)	営業利益	経常利益	当期純利益
第20期(平成22年度)実績	133,669 (107,728)	7,688	8,422	6,042
第21期(平成23年度)実績	135,991 (108,524)	5,062	5,909	4,297
第22期(平成24年度)実績	131,280 (102,290)	2,975	3,932	3,403
第23期(平成25年度)実績	130,398 (102,375)	1,044	1,797	1,742
第24期(平成26年度)計画	136,200 (108,200)	1,600	2,336	2,136
第24期(平成26年度)実績	139,738 (107,997)	-416	299	101

### (6)新事業開発の現況

前述のとおり文化プラザ市民交流センターの指定管理者業務の受注に成功いたしました。当面、この業務の遂行に全力を投じてまいります。他の施設にも指定管理者方式が採用される場合は、その受注をめざして営業活動を展開して参ります。

また、指定管理者業務以外に、逗子市が民間パワーの活用をめざして委託する各種業務についても、積極的に受注して参ります。既に、蘆花記念公園にある郷土資料館の管理業務を4月1日づけで受注しております。

### (7)実施事業の利用者等の実績

8ページの表「事業実績に関する事項」をご参照ください。

## 2. 業務運営事項

- (1)平成26年4月1日 逗子市との間に次の業務につき契約を締結  
市営駐輪駐車場管理、街区公園維持管理、ハイキングコース維持管理、福祉バス運行、環境クリーンセンターびん缶選別、学校施設開放管理、登下校時交通整理、高齢者センター・グリーンメンテナンス、および広報板掲示等業務
- (2)平成26年6月25日 第23期定時株主総会開催
- (3)平成26年7月15日 「株式会社パブリックサービスの経営状況」を逗子市長へ提出
- (4)取締役会の開催 6回

## 3. 会社が対処すべき課題

### (1)受注量の増加

逗子市の方針に沿って、指定管理者型および業務委託型双方の契約を積極的に受注して参ります。

ガーデンケア業務では、売上高の向上と、お客様の待ち時間短縮が可能になるよう、

1クルー(要員2名+軽ダンプトラック1台)を追加します。

## (2)安全衛生

前述のように、『指さし呼称運動』を強力に推進いたします。また、『熱中症ゼロ』を推進いたします。

## (3)サービスの品質向上

具体的な実習をとり入れて接客マナーの研修をおこないます。

## (4)剪定技術の向上

これも引き続き、具体的な実習をとり入れて剪定技術の研修をおこない、公園管理、ガーデンケアの技術を向上させます。

## II. 会社の概況

### 1. 会社概要(平成27年3月31日現在)

- |            |   |
|------------|---|
| (1) 設立年月日  | 平成3年(1991年)8月26日                        |
| (2) 払込資本金  | 1,040万円                                 |
| (3) 主な事業内容 | 公共施設等業務の受託                              |
| (4) 従業員の状況 | 111名(うち女性11名) 平均年齢68.3歳                 |
| (5) 主な営業所  | 名称 : 本社<br>所在地 : 249-0003 逗子市池子4丁目948番地 |
| (6) 営業年度   | 4月1日から翌年の3月31日までの年1期                    |
| (7) 定時株主総会 | 6月中                                     |

### 2. 株式の状況(平成27年3月31日現在)

- (1) 発行済株式の総数 208株 (1株5万円)
- (2) 株主および出資状況

株主名	持株数	出資比率
逗子市	106株	51.0%
株式会社横浜銀行	10株	4.8%
かながわ信用金庫	10株	4.8%
湘南信用金庫	10株	4.8%
逗子市商工会	5株	2.4%
社会福祉法人地域福祉協会	1株	0.5%
社会福祉法人逗子市社会福祉協議会	1株	0.5%
市民株主 48名	63株	30.0%
その他	2株	1.0%



### 3. 取締役および監査役(平成27年3月31日現在)

職名・氏名	主な役職名
代表取締役 横山禎夫	当社社長
取締役 小田鈴子	逗子市副市長
取締役 飯田隆司	社会福祉法人逗子市社会福祉協議会会長
取締役 安達俊雄	公益社団法人鎌倉法人会副会長
取締役 内野友基枝	ズシップ連合会副会長
監査役 寺嶋正彦	株式会社横浜銀行逗子支店長

なお、小田鈴子氏が4月24日づけで取締役を辞任され、同日開催された臨時株主総会で柏村 淳氏が後任の取締役として選任され、就任いたしました。柏村氏の主な役職名は逗子市副市長であります。

### Ⅲ. 決算期後に生じた会社の状況に関する重要な事実

該当する事項はありません。

---

当社では、設立の趣旨に鑑み、また株主各位の特別なご理解により、配当を実施せず、利益は次期へ繰り越しております。取締役会の決議により当期も配当を見送ることいたしました。

主要顧客であります逗子市の財政引き締めに伴って、今後利益率の低下が予想されます。

余裕をもって対応するために、十分な内部留保を持つことは有用であります。

何とぞご理解を賜りたくお願い申し上げます。

**第24期計画・実績比較損益計算書**  
(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	計 画		実 績	
	金 額		金 額	
<b>売上高</b>				
受託事業売上高	108,200,000		107,997,179	
自主事業売上高	28,000,000	136,200,000	31,741,315	139,738,494
売上原価		116,600,000		119,670,514
売上総利益		19,600,000		20,067,980
販売費及び一般管理費		18,000,000		20,484,888
<b>営業利益</b>		1,600,000		<b>-416,908</b>
<b>営業外収益</b>				
受取利息	6,000		34,138	
雑収入	750,000	756,000	694,364	728,502
<b>営業外費用</b>				
支払利息	0		0	
雑損失	20,000	20,000	11,600	11,600
<b>経常利益</b>		2,336,000		299,994
特別利益		0		0
特別損失		0		0
<b>税引前当期純利益</b>		2,336,000		299,994
法人税等		200,000		198,295
<b>当期純利益</b>		2,136,000		101,699

事業実績に関する事項

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

事業	売上(千円)	利用者等	参考事項
<b>受託事業(年間契約部門)</b>			
福祉バス運行管理	19,882	52,531人	バス3台運行
街区公園・ハイキングコース維持管理	8,750	74公園および4ハイキングコース	
広報板掲示業務	1,348	62か所	
南・北駐輪・駐車場管理	32,475	自動車 30,734 台 定期自転車 1,811 台 " バイク 4,003 台 一時自転車 57,434 台 " バイク 50,913 台	
西・東駐輪場管理	13,264	定期自転車 3,657 台 " バイク 2,689 台 一時自転車 62,347 台 " バイク 21,536 台	
高齢者センター他グリーンメンテナンス	237		春・秋 各 1 回
<b>受託事業(各月実績部門)</b>			
学校施設昼夜開放管理	8,582	61,307人	市内小学校 5校 (沼間小、池子小、 逗子小、久木小、小坪小)
選別処理業務管理	18,106	スチール缶 79 トン アルミ缶 92 トン カレット 419 トン	
登下校時交通整理	5,348		8カ所
<b>自主事業</b>			
市役所地下駐車場	3,560	6,366台	土、日、祝祭日、年末年始
その他清掃業務等	27,575	514件	草刈り、清掃業務等
シルバーサービス事業	509		
披露山レストハウス売店	注)1,266		土、日、祝祭日、年末年始

注) 披露山レストハウス売店は投資勘定処理であり、売上金額は第24期損益計算には算入していない。

## 第24期貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
[流動資産]	100,372,488	[流動負債]	15,862,775
現金	198,010	未払費用	9,773,549
預金	89,582,442	未払法人税等	198,295
売掛金	9,733,785	預り金	307,584
立替金	100,000	仮受金	22,247
仮払金	474,000	未払消費税等	5,561,100
前払費用	238,320		
未収入金	45,931	[固定負債]	3,000,000
		修繕引当金	3,000,000
[固定資産]	1,365,439		
(有形固定資産)	684,543	負債合計	18,862,775
建物	2		
構築物	46,882	純資産の部	
車両運搬具	402,858	[資本金]	10,400,000
工具器具備品	234,801		
(投資等)	680,896	[利益剰余金]	72,475,152
披露山売店出資額	680,896	利益準備金	120,000
		その他利益剰余金	72,355,152
		別途積立金	13,000,000
		新事業開発準備金	18,291,773
		繰越利益剰余金	41,063,379
		純資産合計	82,875,152
資産合計	101,737,927	負債・純資産合計	101,737,927

(注)有形固定資産の減価償却累計額 : 23,452,824円

## 第24期損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>売上高</b>		
受託事業売上高	107,997,179	
自主事業売上高	31,741,315	139,738,494
<b>売上原価</b>		119,670,514
<b>売上総利益</b>		20,067,980
<b>販売費及び一般管理費</b>		20,484,888
<b>営業損失</b>		-416,908
<b>営業外収益</b>		
受取利息	34,138	
雑収入	694,364	728,502
<b>営業外費用</b>		
支払利息	0	
雑損失	11,600	11,600
<b>経常利益</b>		299,994
<b>特別利益</b>	0	0
<b>特別損失</b>	0	0
<b>税引前当期純利益</b>		299,994
<b>法人税等</b>		198,295
<b>当期純利益</b>		101,699

## 第24期株主資本等変動計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	利益剰余金					株主資本合計	
		利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
			別途積立金	新事業開発準備金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,400,000	120,000	13,000,000	18,291,773	40,961,680	72,373,453	82,773,453	82,773,453
当期中の変動額	0	0	0	0	101,699	101,699	101,699	101,699
新事業開発準備金 取崩益						0	0	0
当期純利益					101,699	101,699	101,699	101,699
当期末残高	10,400,000	120,000	13,000,000	18,291,773	41,063,379	72,475,152	82,875,152	82,875,152

## 注 記 表

この書類記載の計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」にしたがって作成されています。

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準および評価方法

最終仕入原価法によります。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法を採用しています。

収益および費用の計上基準

収益は実現主義、費用は発生主義によります。

計算書類作成のための重要な事項

① リース取引の処理方法

リース取引はありません。

② 消費税などの会計処理

税抜方式によります。

### 貸借対照表に関する注記

保証債務などの金額

当該債権債務の金額はありません。

取締役に対する金銭債権または債務の金額

当該債権債務の金額はありません。

監査役に対する金銭債権または債務の金額

当該債権債務の金額はありません。

### 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

普通株式

前期末株式数 208株

当期末株式数 208株

(附属明細書)

## 財 産 目 録

(平成27年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 明 細	金 額	説 明
現金	198,010	現金
預金	89,582,442	預金残高
売掛金	9,733,785	逗子市からの委託料6件、逗葉地域医療センター3件、 ガーデンケア14件、逗子桜山クリニック1件、 シルバーサービス5件、掲示サービス1件
立替金	100,000	株主売却立替2株
仮払金	474,000	駐輪・駐車場用つり銭5ヵ所
前払費用	238,320	自動車リサイクル預託金11台、賠償責任保険前払分
未収入金	45,931	披露山自販機手数料4件
建物	2	学校開放業務員詰所2棟
構築物	46,882	給排水設備
車両運搬具	402,858	バス3台、軽自動車8台、バイク1台
工具器具備品	234,801	物置2棟、キャッシュレジスター1台
披露山売店出資金	680,896	
合 計	101,737,927	



## 監査報告書

平成27年5月15日

株式会社 パブリックサービス  
代表取締役 横山 禎夫 殿

監査役 寺嶋 正彦

私、監査役は平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第24期事業年度における事業報告、計算書類（貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書）及び付属明細書を監査した結果について、次のとおり報告します。

1. 事業報告は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく報告しているものと認める。
2. 会計帳簿は、正しく記載されており、計算書類の記載と合致していることを認める。
3. 計算書類は、計算書類規則に適合し、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
4. 付属明細書は、前掲規則に基づき正しく記載されており、会計帳簿及び計算書類の記載と合致していることを認める。
5. 業務の遂行に関し、法令若しくは定款に違反する重大な事実はなく、公正であることを認める。

以 上

監査役の監査報告書 写

## 第25期事業計画

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

### 概 観

第25期は、市民交流センター管理という新しい事業がスタートする希望の年度であります。採算的には厳しいものになります。

まず、逗子市から受注した受託事業全部について、前期に比べ、契約金額が3パーセント(約 320 万円)減額されました。(指定管理者事業の採算はとんとんで、現状では利益は期待できません。)

次に、神奈川県をクリアするために、4月1日から全社員の時間給を約1パーセント引き上げました(例えば、900 円を 910 円に)。これによる原価アップは約 110 万円です。

第3に、業容の拡大に対応するため、第24期から本社要員の数を1名増加しております。これにより販売費及び一般管理費(販管費)が従前よりも 250 万円増となります。

これら3点によるコスト上昇が合計 680 万円となり、ここ数年、毎期、営業利益が 100 万円～600 万円レベルの当社としては、非常な重荷であります。

この傾向は、第25期だけではなく、今後数期にわたって続くものと考えられます。

### 新事業開発

株式会社パブリックサービスの存続のために、引きつづき新事業の開発努力を続けて参ります。

逗子市の施設につき新しく指定管理者方式が採用される場合には、その案件の受注に向けて努力いたします。

その他、逗子市が、現在直営で行なっている業務の一部を市民協働推進のため民間に委託する場合は、積極的に受注して参ります。

### サービス・業務の品質向上

駐輪駐車場はじめ各種業務における接客サービスの向上と、公園管理・ガーデンケアにおける植生剪定技術の向上に重点をおいて運営いたします。

必要に応じて専門家による実務研修を実施します。

## 安全衛生

『指さし呼称運動』を強力に推進いたします。

## 損益関係

18ページ記載の『第25期見積損益計算書(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)』をご参照ください。

### 受注量(売上高)について

逗子市からの各種業務は、第25期1年分について期首に契約されました。従来から実施しておりました環境クリーンセンターびん缶選別業務は第24期で終了となりました。

新しく、市民交流センターの指定管理者業務の他、容器包装プラスチック(容プラ)処理と郷土資料館管理の2件の受託業務を受注いたしました。

一部の実働精算による契約分を含めて、逗子市からの受注金額は約1億6,004万円になるものと予想しております。

自主事業については、逗葉地域医療センター様、逗子桜山クリニック様、逗子清寿苑様からは、第24期とほぼ同レベルの仕事をご発注いただきました。

市内のご家庭やマンションのお庭手入れをするガーデンケア事業は、注文増大に応じるため1クルー追加いたしました。

自主事業全体としては、3,358万円の受注を見込んでおります。

このような状況から、第25期売上高は、合計1億9,362万円と、第24期より約5,388万円増加するものと予想しております。

### 売上総利益(粗利益)について

売上原価は、1億7,395万円と見込みました。

シルバーサービス事業は、第24期レベルで推移すると予想しております。

その結果、売上総利益(粗利益)は1,967万円と予想いたします。

### 営業利益、経常利益、当期純利益について

販売費及び一般管理費(販管費)は、1,936万円と予想しております。

売上総利益(粗利益)から販管費を差し引いた**営業利益**は31万円、これに営業外収支予想82万円を加え、**経常利益**は113万円と予想しております。

第23期欠損金額の繰越し控除効果があるため、法人税等は県市民税の均等割分の20万円程度と予想されます。その結果、**当期純利益**は93万円になると見込んでおります。

## 第25期見積損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>売上高</b>		
受託事業売上高	106,910,000	
自主事業売上高	33,580,000	
指定管理者事業売上高	53,130,000	193,620,000
売上原価		173,950,000
売上総利益		19,670,000
販売費及び一般管理費		19,360,000
<b>営業利益</b>		310,000
営業外収益		
受取利息	30,000	
雑収入	800,000	830,000
営業外費用		
支払利息	0	
雑損失	10,000	10,000
<b>経常利益</b>		1,130,000
特別利益	0	0
特別損失	0	0
<b>税引前当期純利益</b>		1,130,000
法人税等		200,000
<b>当期純利益</b>		930,000